キャラクター名
結城晴香

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハィロゥ モルフェウス	ワークス	中学生	カヴァー	アイドル
オプショナル		年齢	13	性別	女性
覚醒	忘却	衝動	加虐	初期侵食率	32 %
出自	安定した家庭	経験	転校	邂逅	谷修成

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	5	1	0			6
精神	1	0	0			1
社会	1	0	0			1

HP	23
行動値	13
(非装備時)	13
戦闘移動	18
全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			ＲＣ	2		交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
グラスシュート	白兵	6r+5	3	11		~100　10dx8+5　ｺﾝﾎﾞ+ﾍﾟﾈﾄﾚｲﾄ+光の剣+水晶の剣+光の舞踏+光の指先
シンデレラフォーム	白兵	6r+5	3	36		100～　14dx7+5　↑+マスヴィジョン
ブライトリカル・アワー	白兵	6r+5	3	56		120～　14dx7+5　↑+ファイナルフラッシュ

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
光使い	P	N		
青葉麗音	P　懐旧	N　悔悟		
アイドル	P　憧憬	N　嫌気		
小坂　怜	P　信頼	N 疎外感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:　2	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
ｺﾝｾﾝﾄﾚｲﾄ(ｴﾝｼﾞｪﾙﾊｲﾛｳ)	2	2	ﾒｼﾞｬｰ	-	自身	-	-	
効果：クリティカル-〔Lv〕(下限7)								
光の指先	3	2	ﾒｼﾞｬｰ/ﾘｶｸｼｮﾝ	-		-	Dﾛｲｽ	
効果：組み合わせたﾀﾞｲｽ+〔Lv+2〕								
光の舞踏	1	1	ﾒｼﾞｬｰ/ﾘｶｸｼｮﾝ	武器	自身	白兵	-	
効果：組み合わせた判定を【感覚】で行う								
光の靴（光の剣）	1	2	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	至近	自身	自動	-	
効果：攻撃力+〔lv+4〕、ガード値3の白兵武器作成								
マスヴィジョン	3	4	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	-	-	対決	100	
効果：攻撃力+〔Lv×5〕1ｼﾅﾘｵ3回								
ファイナルフラッシュ	3	20	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	対決	120	
効果：攻撃力+〔Lv×5〕、対象のクリティカル+1、1ｼｰﾝ1回								
ペネトレイト	1	3	ﾒｼﾞｬｰ	武器	-	対決	-	
効果：装甲無視、ﾀﾞｲｽ-1								
水晶の靴（水晶の剣）	3	4	ﾒｼﾞｬｰ	至近	-	自動	-	
効果：選択した武器の攻撃力+〔Lv×2〕								
ダンシングライト	1	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果：対象の判定ダイス+〔lv+1〕。自身は対象にならない。1ラウンド1回								
スポットライト	★	-	ﾒｼﾞｬｰ	-	効果参照	自動	-	
効果：任意の場所を明るく照らす								
天使の外套	★	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	自身	自動	-	
効果：自身の衣装を任意に変更できる。								
効果：								
効果：								

UGNプロダクションに勤める新人アイドル。一見ボーイッシュな出で立ちで一人称も「オレ」であるが、れっきとした女の子である。これは本人がかっこいい女性像に憧れているためであり、未来のクールビューティ目指し日々トレーニングを欠かさない。だが年齢的にはジュニアアイドルと言っていい年頃のため、かっこいいよりかわいい系の仕事ばかり舞い込んでくることに本人は思い悩んでいる。

ダンスやポージングなど、体を使った動的行動を得意としており、とりあえずやってみるといっては考えるより体が先に動いてしまう。一方座学は大の苦手で、机の前にいればた数分で寝てしまう、または机の前から姿を消してしまう困った一面をもつ。

性格は義理堅く曲がったことが大嫌い、一度約束したことは守り通す、良くも悪くも一直線なのが彼女。元々アイドルになる気はなかった彼女だが、それが今なおアイドルを続けているのも「アイツとの約束を守るため」という理由からだという。(とくに決めてないが青葉麗音と絡めればいいなー的なフック)

青葉麗音とはアイドルになったばかりの頃に知り合った同期生。養成所でもよくレッスン一緒に受けることが多く、仕事外でも個人的な付き合いがあるくらい仲がよかった。だがお互い別々の事務所になってからは交流が途絶えていた。